

1号機

アーム俯仰型ゴンドラ

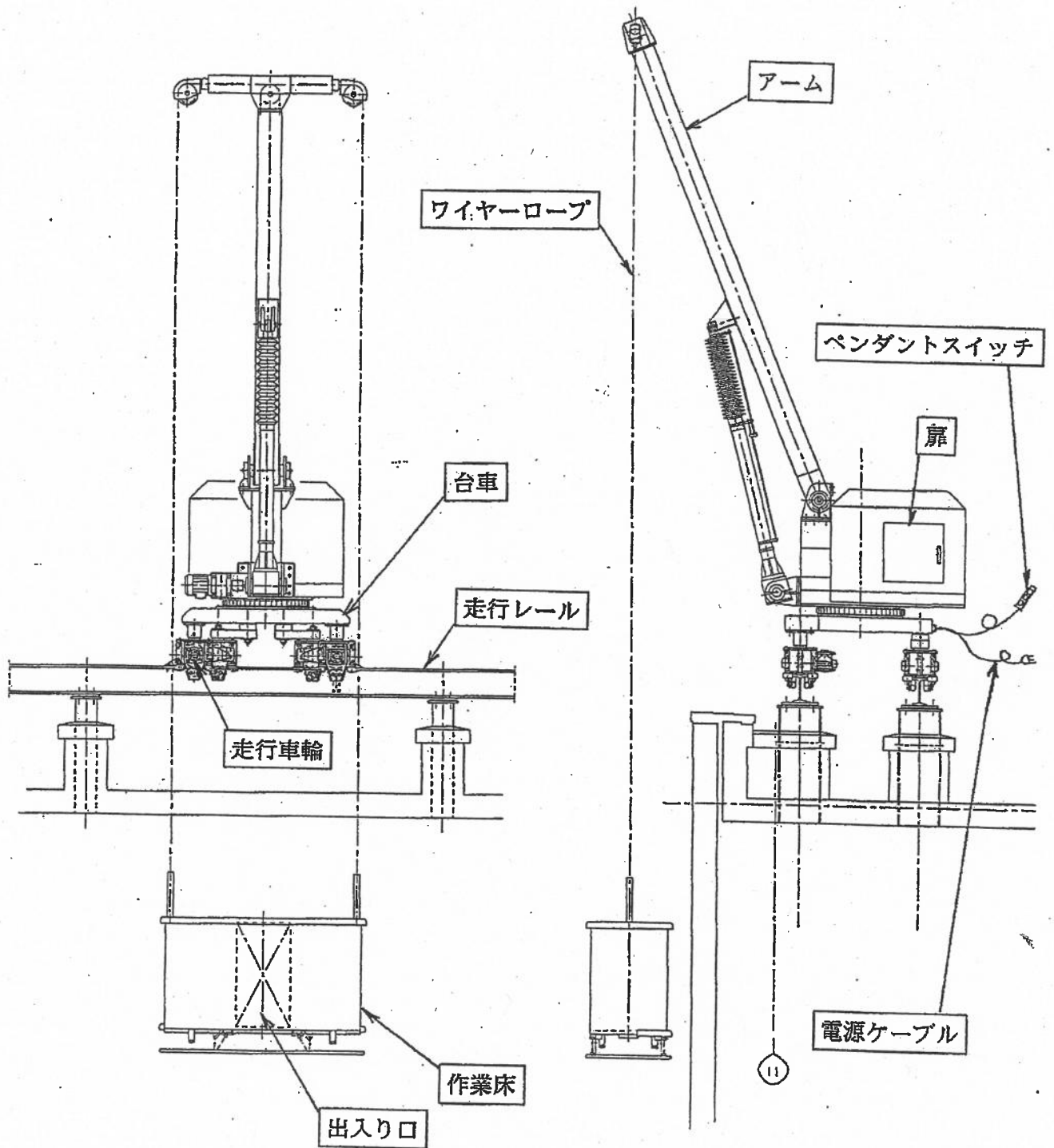
【2】仕 様

| | |
|--------------|----------------|
| 1. 型 式 | HS200-BR |
| 2. 積載荷重 | 200Kg (2人乗) |
| 3. 作業床大きさ | 1650mm×650mm |
| 4. 昇降速度 | 0.200m/s |
| 5. 昇降電動機 | 1.5KW-4P |
| 6. 走行速度 | 0.183m/s |
| 7. 走行電動機 | 0.4KW-4P×2台 |
| 8. 俯仰速度 | アーム先端0.027m/s |
| 9. 俯仰電動機 | 0.4KW-4P |
| 10. 元旋回速度 | 0.2回転/min |
| 11. 元旋回電動機 | 0.4KW-4P |
| 12. アーム長さ | 4.357m |
| 13. 操作方式 | 押釦式 |
| 14. 通話装置 | インターホン付き |
| 15. 給電方式 | キャブタイヤケーブル |
| 16. 電 源 | 3相 220V, 60Hz |
| 17. 昇降揚程 | 65m |
| 18. ワイヤロープ | φ8mm×2本吊 |
| 19. レールサイズ | 1-250×125×10.t |
| 20. ゴンドラ本体自重 | 2.238Kg |

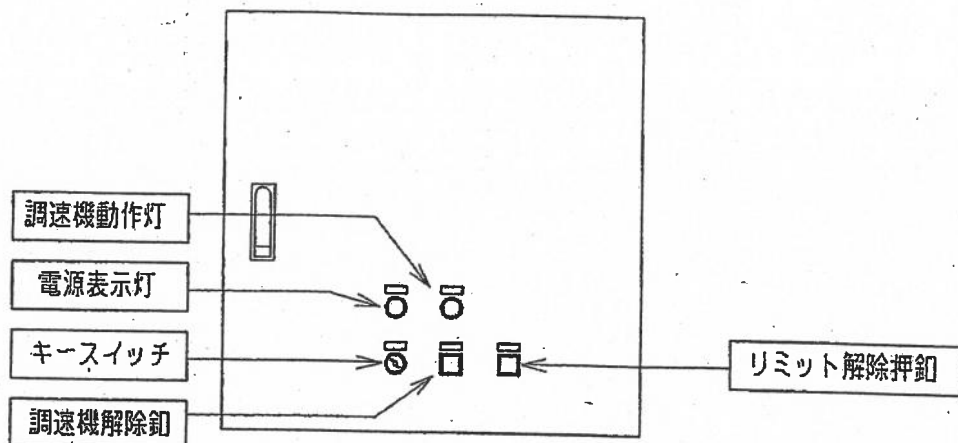
| ゴンドラ塗装仕様 | |
|------------|-----------------|
| 素地調整 | 1種ケレン |
| 下 塗 | 変性エポキシ樹脂塗装 |
| 中 塗 | ポリウレタン樹脂塗装 |
| 上 塗 | 御指定色 ポリウレタン樹脂塗装 |
| 走行レール関係仕上げ | |
| 溶融亜鉛メッキ | |
| ローバルシルバー補修 | |

【3】各部の名称

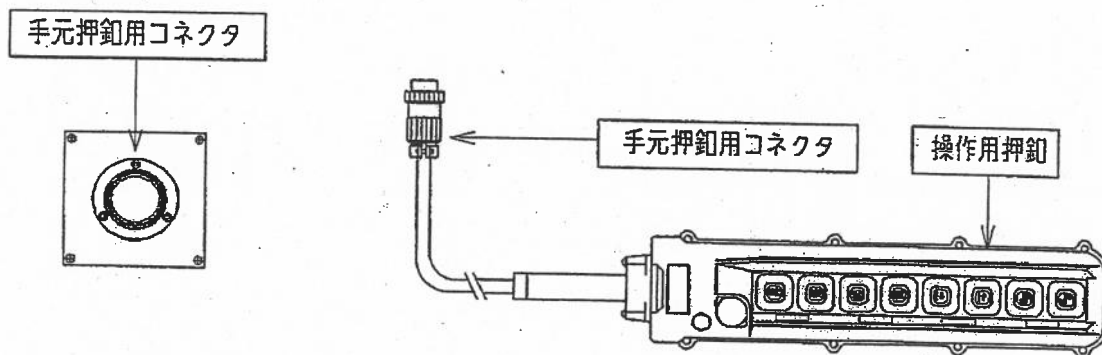
(3-1) 一般的なゴンドラ各部の名称



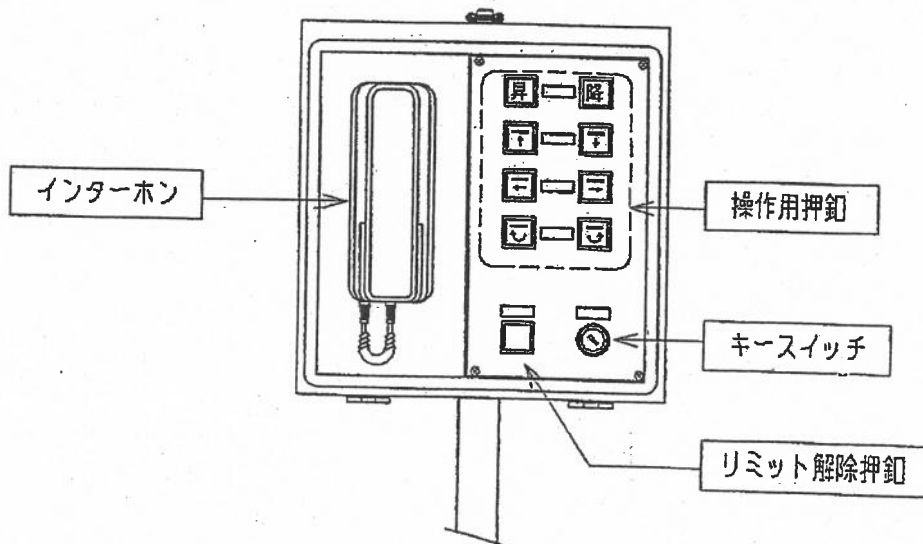
(3-2) 台車内操作制御盤



(3-3) 走行用手元操作押釦



(3-4) 作業床内操作制御盤



2号機

5/5/21

(仮称) 市民総合文化プラザ新築工事 殿納

(2号機)

SD101-HU

ワッシングゴンドラ

取扱説明書

サンセイ株式会社

【2】仕 様

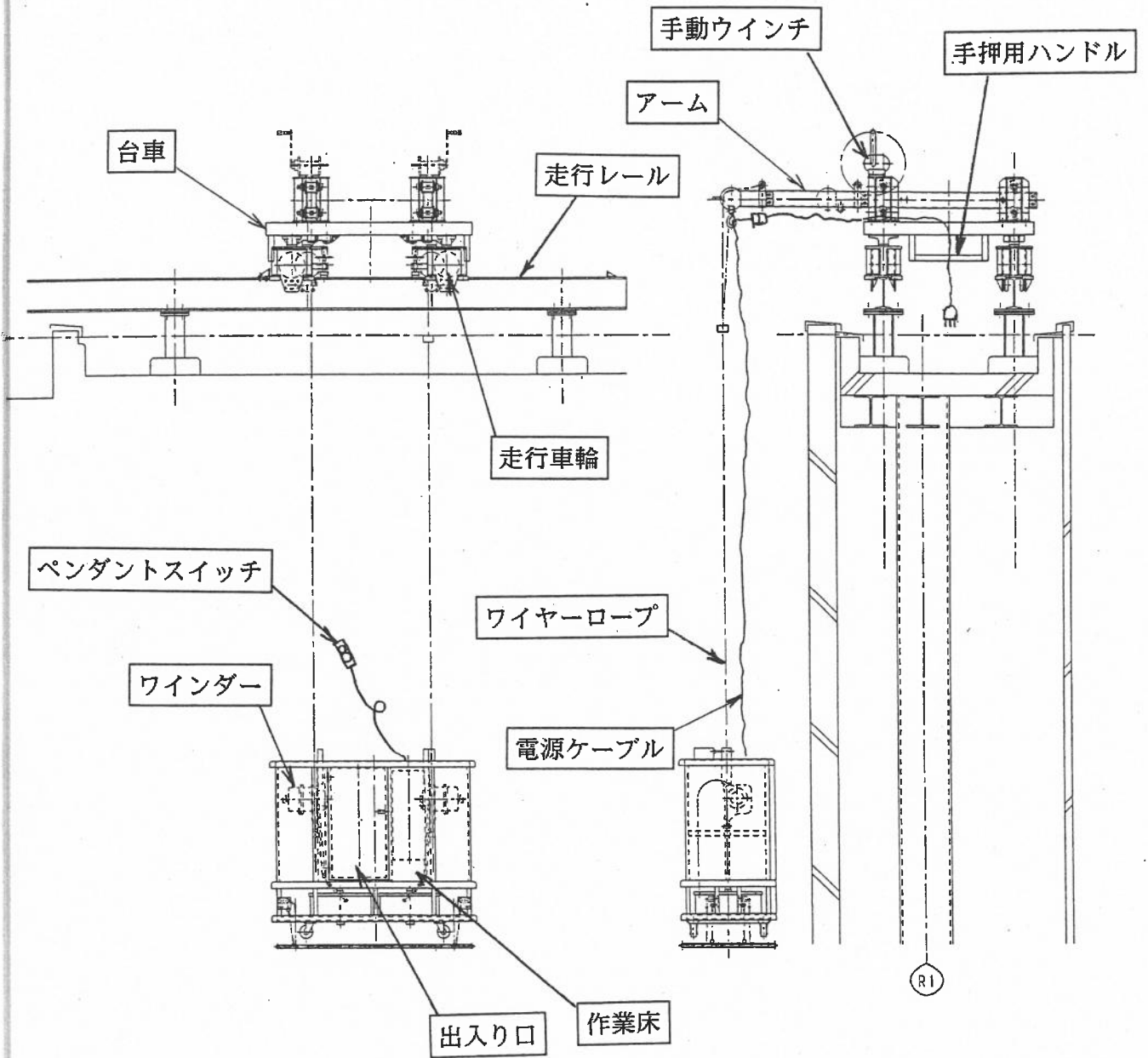
| | |
|------------|---------------|
| 1. 型 式 | SD101-HU |
| 2. 積載荷重 | 150Kg (1人乗) |
| 3. 作業床大きさ | 940mm×650mm |
| 4. 昇降速度 | 0.12m/s |
| 5. 昇降電動機 | 0.5KW×2台 |
| 6. 走行方式 | 手動式 |
| 7. アーム長さ | 1.23m |
| 8. アーム伸縮方式 | 手動式 |
| 9. 操作方式 | 押釦式 |
| 10. 通話装置 | トランシーバー |
| 11. 給電方式 | キャブタイヤケーブル |
| 12. 電 源 | 3相 220V, 60Hz |
| 13. 昇降揚程 | 50m |
| 14. ワイヤロープ | φ8mm×2本吊 |
| 15. レールサイズ | 1-250×125×7.5 |
| 16. 作業床自重 | 260Kg |
| 17. 本体自重 | 726Kg |

| ゴンドラ塗装仕様 | |
|------------|----------------|
| 素地調整 | 1種ケレン |
| 下 塗 | 変性エポキシ樹脂塗装 |
| 中 塗 | ポリウレタン樹脂塗装 |
| 上 塗 | 御指定色ポリウレタン樹脂塗装 |
| 走行レール関係仕上げ | |
| 溶融亜鉛メッキ | |
| ローバルシルバー補修 | |

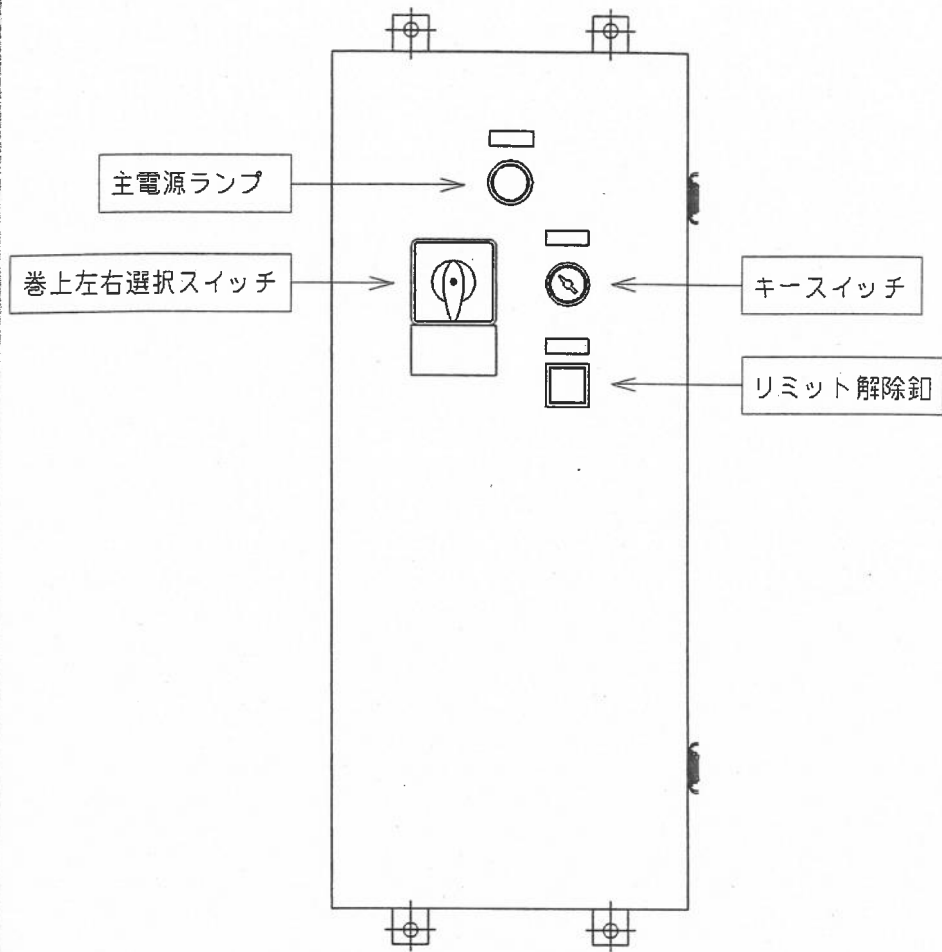
※ デッキはSD101-T (3号機)、走行トラス突梁D, Eにも使用できるものとし、格納は1FLとする。

【3】各部の名称

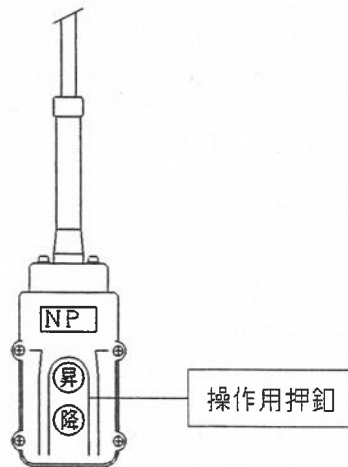
(3-1) 一般的なゴンドラ各部の名称



2) 作業床操作制御盤



3) 作業床手元操作押釦



【13】 消耗品リスト及び交換部品リスト

(13-1) 消耗品リスト

FD212

| | 品名 | 仕様 | 個数 | 材質 | 一般的な耐用年数 | 備考 |
|---|---------------|---------------------|------------|-------|----------|--|
| 1 | ワイヤロープ | U4XSeS(39) | φ8 ×60m | 銅線 | *2年以下 | 最重要部品につき交換時期は保守点検表に従って交換して下さい *使用頻度、荷重条件によって変わります |
| 2 | サイドローラ | φ78×30 ^W | 16個 | FC200 | *3年以下 | 走行レールにより摩耗します(摩耗溝2mm以上で交換) *走行頻度により若干変わります |
| 3 | 給電用キャブタイヤケーブル | S-VCT 3.5sqX4c | 80m | *** | 3年以下 | 外部皮膜に著しく大きい傷が有ると交換 傷は小さくとも内部の白い布が見えると交換 |
| 4 | クッションゴム | サンセイ純正品 | 1式 | ゴム | 3年以下 | 交換時期は保守点検表によります |

(13-2) 交換部品リスト

| | 品名 | 仕様 | 個数 | 材質 | 一般的な耐用年数 | 備考 |
|---|--------------------------|----------------------|-------|--------|----------|----------------------------------|
| 1 | ワインダー 走行電動機 手動ウインチ | 製作図面参照 メーカー品 | 図面による | *** | 15~17年 | 交換時期は保守点検表によります |
| 2 | 走行車輪 | φ200×70 ^W | 4個 | FC200 | 10年以下 | 交換時期は保守点検表によります |
| | 引上防止ローラ | φ97×34 ^W | 4個 | SS400 | 7年以下 | |
| | アーム伸縮ローラ | φ75×110 ^W | 8個 | SUS304 | 10年以下 | |
| 3 | 操作盤及び制御盤内の電気機器や機内の電気機器 | 製作図面参照 メーカー品 | 1式 | *** | 5年以下 | 各スイッチ、ブレーカー、ランプ、リミット、リレー、インターホン類 |

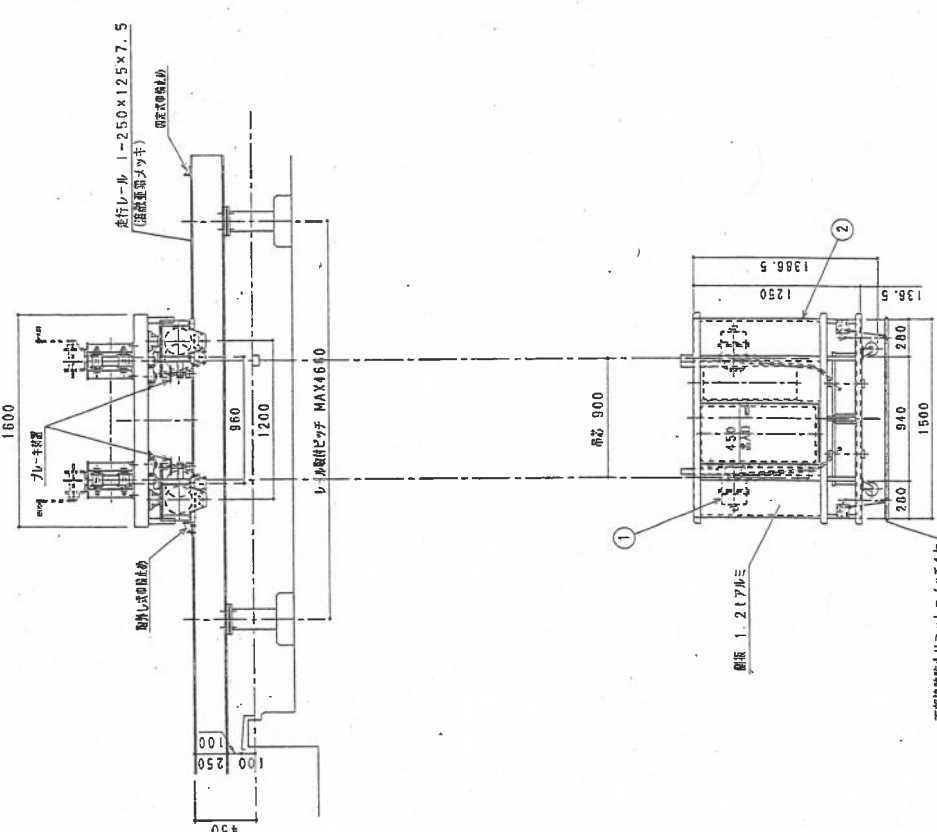
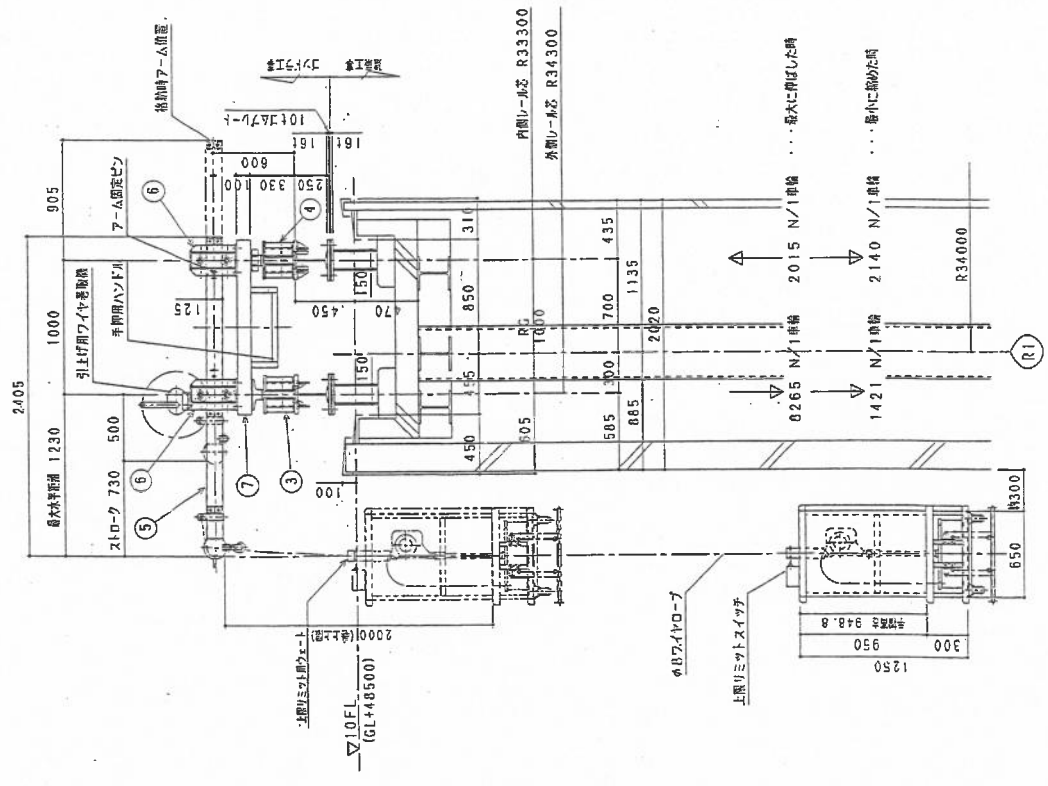
| | |
|------------|---------------|
| 2. 規格型 | 150kg 1人乗 |
| 3. 作高水深さ | 940mm×650mm |
| 4. 昇降速度 | 0.12m/s |
| 5. 昇降電圧 | 0.5kW×2φ |
| 6. 走行方式 | 手動式 |
| 7. アーム長さ | 1.23m |
| 8. アーム駆動方式 | 手動式 |
| 9. 操作方式 | 押扣式 |
| 10. 運転速度 | トラクションバー |
| 11. 給電方式 | キャブタイプケーブル |
| 12. 電圧 | 3相 220V 60Hz |
| 13. 昇降行程 | 50m |
| 14. ワイヤロープ | 8mm×2本吊 |
| 15. レールサイズ | 1-250×125×7.5 |
| 16. 作業員自重 | 260kg |
| 17. 本体自重 | 726kg |

| | |
|-------------|---------------|
| コンドミニアム仕様 | |
| 乗車容量 | 1名乗 |
| 下 法 | 変圧工ホルトン鋼線巻 |
| 中 法 | ボリワレタン鋼線巻 |
| 上 法 | 鋼線巻色ボリワレタン鋼線巻 |
| 走行レール鋼線巻仕様 | |
| 鋼線巻タイプ | |
| ローハムシムルバ一構造 | |

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 機 器 工 事 | |
| 1.1 | 水切電源 (巻込コンセント盤) 引込工事 |
| 2. | 走行レール基礎工事、アームホルトン型出工事の一切 |
| 3. | 吊り、左官仕上工事 |
| 4. | 取付に要する燃費及び水、砂、セメント足等はは 現場で支給いたします |
| 5. | 取上取の運搬用の一 |

※写真はSD101-I (3号機) 走行トラス変換D、E
にも取付できるものとし、燃費は1Fとする。

| 記号 | 名称 | 材質 |
|----|--------|--------|
| ① | 巻上器本体 | SSC400 |
| ② | デッキ | SS400 |
| ③ | 外側走行装置 | A3032P |
| ④ | 内側走行装置 | FC700 |
| ⑤ | アーム | FC700 |
| ⑥ | アーム受け台 | SS400 |
| ⑦ | 台車 | SS400 |



3号機

【2】仕様

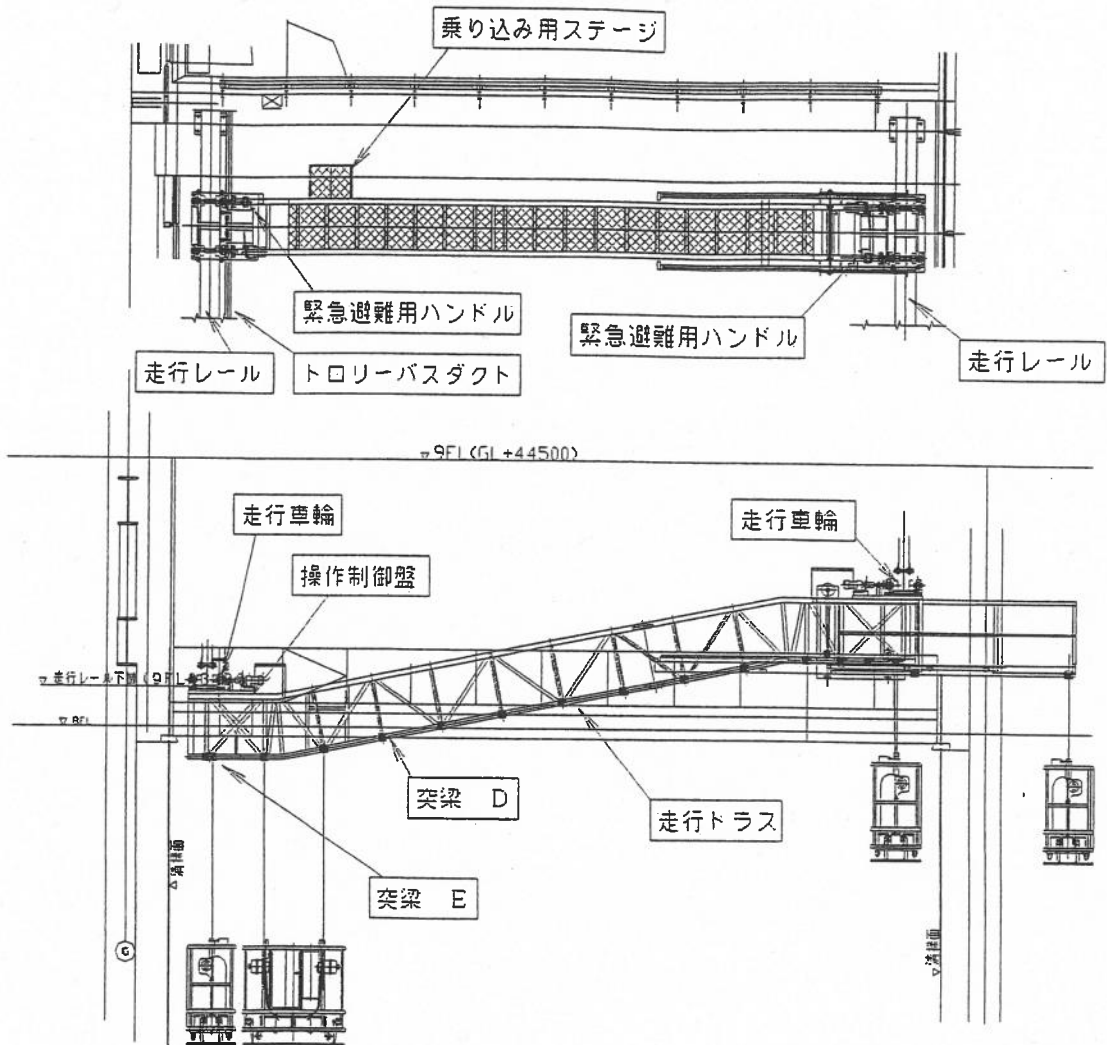
| | |
|--------------|------------------------|
| 1.型式 | 走行トラス |
| 2.走行トラス積載荷重 | 200Kg (2人乗) |
| 3.走行トラスの大きさ | 10950mm×822mm |
| 4.操作方式 | 押釦式 |
| 5.給電方式 | トロリーバスダクト |
| 6.電源 | 3相 220V, 60Hz |
| 7.走行トラス速度 | 10m/min |
| 8.走行トラス走行電動機 | 0.4KW-4P×2台 |
| 9.走行レール | H-300×300×10×15 (建築工事) |
| 10.本体自重 | 約2500Kg |
| 11.トラス材質, 仕上 | フレームSS400他 塗装 |
| | 走行装置SS400他 塗装 |
| | スライド部SS400他 塗装 |

| ゴンドラ塗装仕様 | |
|----------|-----------------|
| 素地調整 | B種 |
| 下塗 | JIS-K-5625 |
| 中塗 | JIS-K-5572-1種 |
| 上塗 | 御指定色長油性フタル酸樹脂塗装 |
| | (現場にてタッチアップの事) |

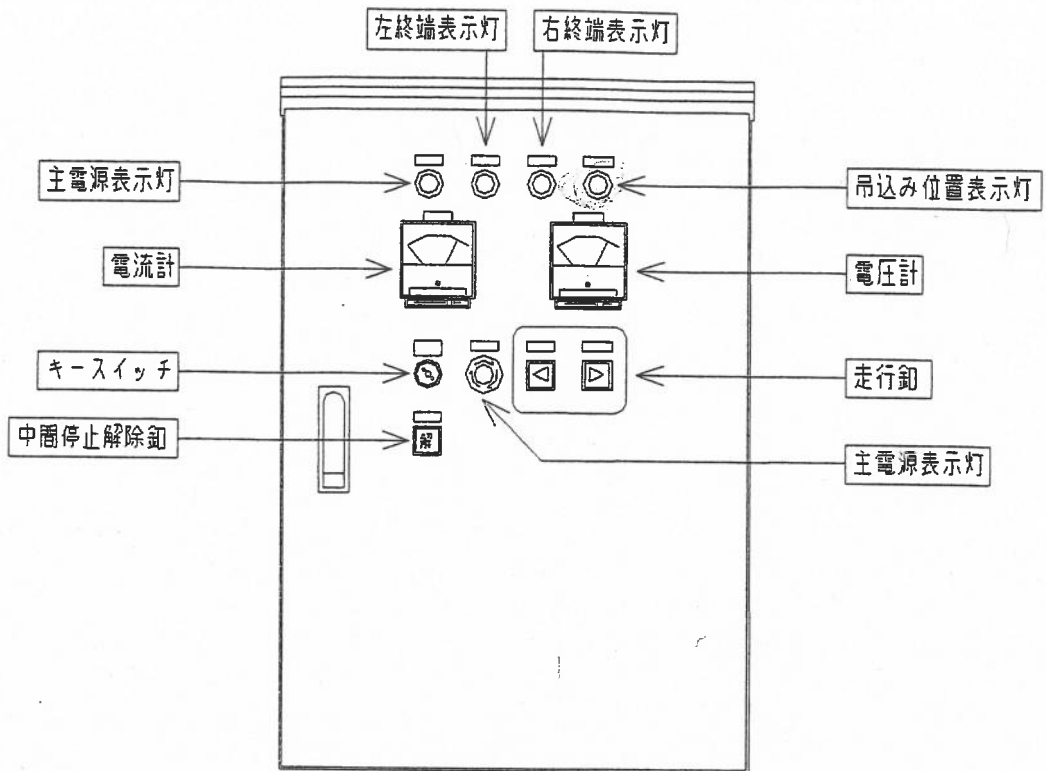
※ デッキは2号機 (SD101-HU)、3号機の突梁A1~Cに共用とし、走行トラス突梁D, Eにも使用できるものとする。

【3】各部の名称

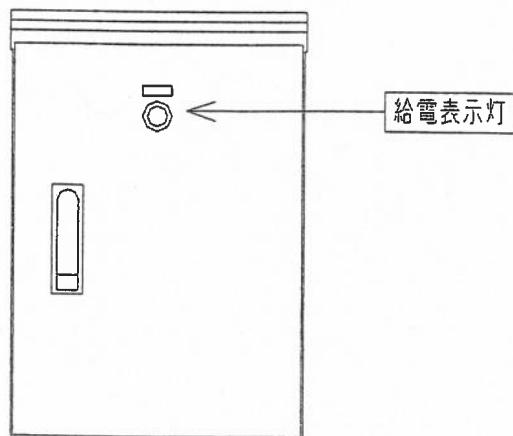
(3-1) 一般的なゴンドラ各部の名称



(3-2) 操作制御盤面の各名称



(3-3) 電源盤面の各名称



【4】走行トラスの準備

- (4-1) 電源ボックスのブレーカーをONにします。(電源ボックスへの供給電源のブレーカーがある場合は、先にそれをONにして下さい。)
- (4-2) 走行トラスへ乗り込みます。ヘルメット、安全帯を装着し、乗り込みステップよりステップを伝って乗り込んで下さい。
- (4-3) 走行トラス操作制御盤のブレーカーをONにし、キースイッチのキーを差し込み、操作電源をONにして下さい。

◎ これで走行トラスの準備は完了です。

【5】走行トラスの運転

(5-1) 走行トラス操作制御盤の説明

(5-1-1) 表示灯類

- 主電源表示灯： 操作制御盤に電源(AC200V)が供給されていることを表示します。
- 左終端表示灯： 両方の走行車輪が、左進走行の終端に来たこと表示します。
- 右終端表示灯： 両方の走行車輪が、右進走行の終端に来たこと表示します。
- 吊込み位置表示灯： 作業床の吊り込み位置を表示します。

(5-1-2) 計器類



電流計：走行モーター（2台）の電流値を表示します。(赤指針が標準値となります。)



電圧計：走行モーターにかかる電圧を表示します。(赤指針が標準値となります。)

(5-1-3) スイッチ類



キースイッチ：操作制御盤の操作電源をON,OFFを行います。



非常停止押釦：操作制御盤の操作電源を切ります。この釦を押すと、釦が押し込まれ、走行はその場停止します。解除を行うには、釦の矢印方向に釦の頭を回して下さい。

解

中間停止解除押釦：走行装置が両端に取りつけられている為、長い離離を走行するとズレを生じますので、これを防止する為、に中間で個別に停止させズレの修正を行います。この停止を解除します。



走行（移動）押釦：



この釦を押すと押している間走行トラスが *1 走行（移動）します。

*1：以後‘走行’もしくは‘移動’を使用。

(5-2) 中間停止の解除

ズレ修正用中間停止リミットにより中間停止した場合、これを解除するには、解除釦を押ながら走行釦を押すことにより停止位置から移動する事が出来ます。ただし、解除釦を押して中間停止が無効になる時間は、盤内で設定したタイマーの設定時間内に限ります。解除釦を押した時点より設定時間内に中間停止範囲から移動して下さい。解除釦から手を離れた時点でタイマーはキャンセルされます、再度、解除釦を押すとタイマーがカウントし始めます。

(5-3) 走行時の注意事項

走行時には、頭上の建物の梁に頭や道具が接触する恐れがありますので、注意して下さい。走行トラス上の乗員は必ず定められた位置（頭上カバー内）に乗って下さい。

【6】走行トラスの始業点検

作業開始前には必ず始業点検を行い、点検の結果異常が無ければ走行トラスを所定の位置まで移動して下さい。

(6-1) 点検項目

- 1、 電源プラグ、コンセントに異常は無いか。
- 2、 走行トラスのフレーム、床に異常は無いか。
- 3、 電流計、電圧計の針の振れは正常か。
- 4、 走行装置に異常は無いか。
- 5、 ガイドローラーに著しい損傷
- 6、 操作盤の押しボタンで操作し、点検を行う。
 - a 各押しボタンに異常はないか。
 - b 各リミットスイッチに異常は無いか。
 - c 走行及び、停止機能に異常は無いか。

【7】走行トラスの格納

- (7-1) 走行トラスを使用して行う作業が終了します。
- (7-2) 走行トラスを格納位置まで移動させて下さい。
- (7-3) 操作制御盤のキースイッチを OFF にし、キーを抜いて下さい。
- (7-4) 操作制御盤内のブレーカーを OFF にします。
- (7-5) 走行トラスから降りて、電源盤内のブレーカーを OFF にします。

◎ これで走行トラスの格納作業は、終わりです。

【8】故障時の連絡先

| | |
|-----------|---------------------------------|
| 大阪本社大阪保守部 | (0 6) - (6 3 9 7) - 3 8 5 1 |
| 東京支社東京保守部 | (0 3) - (3 2 3 7) - 3 7 8 7 |
| 名古屋支社 保守部 | (0 5 2) - (5 8 1) - 6 1 3 3 |
| 東北営業所 | (0 2 2) - (2 2 1) - 0 8 3 0 |
| 広島営業所 | (0 8 2) - (2 2 2) - 7 8 6 1 |
| 九州営業所 | (0 9 2) - (7 5 1) - 9 1 2 1 |

【9】走行トラスの管理責任者

走行トラスの御使用にあたり、走行トラスの管理責任者を定めて御使用下さい。

【10】 消耗品リスト及び交換部品リスト

(10-1) 消耗品リスト

| | 品名 | 仕様 | 個数 | 材質 | 一般的な耐用年数 | 備考 |
|---|----------------|-----------|-----|--------|----------|---------------------------------|
| 1 | 走行用 サイドローラー | φ 70×40w | 8 個 | SUS304 | * 3年以下 | 走行レールにより摩耗します (摩耗溝 2mm以上で交換) |
| 2 | 伸縮用 ガイドローラー | φ 90×60w | 4 個 | SS400 | | *使用頻度により若干変わります |
| | | φ 60×40w | 4 個 | | | |
| | | φ 110×40w | 4 個 | | | |
| | | φ 36×50w | 4 個 | MCナイロン | | |

(10-2) 交換部品リスト

| | 品名 | 仕様 | 個数 | 材質 | 一般的な耐用年数 | 備考 | |
|---|----------------------------|----------------|-----------|--------|----------|----------------------------------|-----|
| 1 | 走行電動機 | 製作図参照 | 図面による | *** | 15～17年 | 交換時期は保守点検項目 によります | |
| | 手動走行用電動機 | メーカー品 | | | | | |
| 2 | 走行車輪 | φ 150×65w | 8 個 | SS400 | 10年以下 | 交換時期は保守点検項目 によります | |
| | | 伸縮用車輪 | φ 172×25w | | | | 4 個 |
| | | | φ 172×85w | | | | 2 個 |
| | | | φ 148×60w | | | | 4 個 |
| | 引上防止ローラー | φ 60×290W | 4 個 | SUS304 | 7年以下 | | |
| 3 | 操作盤及び制御盤内の 電気機器 電気機器 | 製作図参照 メーカー品 | 1式 | *** | 5年以下 | 各スイッチ、ブレーカー ランプ、リミット、 リレー類 | |
| 4 | ラックピニオン | M4×25T | 2式 | S45C | 7～10年 | 交換時期は保守点検項目 によります | |

